法政大学アカデミー合唱団九州地方演奏旅行

長崎公演

日時 **2013**年**3**月**5**日(火) 開場18時30分/開演19時

場所 長崎市民会館 文化ホール

主管:法政大学アカデミー合唱団 協力:長崎アカデミー男声合唱団

法政大学 校友連合会長崎支部(50音順)

後援:長崎県合唱連盟、長崎県(50音順)

法政大学アカデミー合唱団 九州地方演奏旅行

良き師 法政 法政大学校歌 ほたる集めん みはるかす窓の 門の外壕 富士が嶺の雪 ああ愛する母校 命のかぎり どい結べり 良き友 わが 佐 わが 母校 作詞

ご挨拶

本日は、法政大学アカデミー合唱団 九州地方演奏旅行 長崎公演にご来場頂きまして、誠にありがとうございます。団員一同、心より御礼申し上げます。

弊団は、故・福永陽一郎先生の下、1962(昭和37)年に発足し、1975(昭和50)年から77(昭和52)年にかけて、大学の混声合唱としては初めて全日本合唱コンクール大学の部の金賞を3年連続で受賞、翌年には、同コンクールで招待演奏を行う等の輝かしい成績を残し、今年度で51年目を迎えました。また弊団は1963(昭和38)年より、混声合唱の普及と地元合唱団との交流をコンセプトとし、全国各地を周って演奏を行う「演奏旅行」を開催させて頂いております。

長崎市へは、1975(昭和50)年、1986(昭和61)年と過去に2度、お邪魔させて頂いており、今回は実に27年振りの開催です。団員一同、長崎公演へご来場頂いた皆様との出会いを心から楽しみに、東京で練習を積んで参りました。今宵は、私達の演奏が皆様の一生の思い出となる様、全てを出し切る所存です。本日は最後までごゆっくりとお楽しみ下さい。

最後になりましたが、本演奏会の開催に際し、2月1日より先駆けてお邪魔させて頂いた、長崎渉外担当マネージャーである宮田裕貴、向後直人を始め、弊団に多大なるご支援とご協力を下さいました、法政大学校友連合会長崎県支部の諸先輩方、長崎県合唱連盟長崎支部の皆様方、長崎県に在住されている弊団のOB会の諸先輩方、大変お忙しい中にもかかわらず、賛助出演して下さいました長崎アカデミー男声合唱団の皆様方、そして、本演奏会の開催に際し、ご尽力を頂きました全ての皆様に衷心より御礼を申し上げます。皆様の今後益々のご発展とご活躍を祈念致しまして、ご挨拶とさせて頂きます。

法政大学アカデミー合唱団 2012年度代表 小野沢 駿

法政大学アカデミー合唱団 九州地方演奏旅行 長崎公演

2013年3月5日(火) 長崎市民会館 文化ホール

> 主管 法政大学アカデミー合唱団 協力

長崎アカデミー男声合唱団/法政大学 校友連合会長崎支部(50音順)

後援

長崎県合唱連盟/長崎県(50音順)

Message

長崎県知事 中村 法道



法政大学アカデミー合唱団九州地方演奏旅行長崎公演が、盛大に開催されますことをお祝いいたしますとともに、ご来県の皆様方を県民とともに心から歓迎申し上げます。

法政大学アカデミー合唱団におかれましては、昭和37年の創立以来、長きにわたり音楽文化の向上のために積極的な演奏活動を続けられており、年度末の行事として定着している演奏旅行では、訪問された地域の音楽文化の発展に多大な貢献をされておられますことに、深く敬意を表します。

本日、ご出演の皆様には、日頃の研鑽の成果を十分に発揮され、本公演が更なる飛躍のための契機となりますようお祈りいたしますとともに、ご来場の皆様には、心に響く合唱を十分にご堪能いただきたいと存じます。

県といたしましても、歴史・文化や伝統芸能などを地域の宝として磨き、広く発信していくことにより、多くの人々に訪れていただく文化観光立県を目指しており、その一環として、クラシック、ジャズから地元の歌や舞踊まで、様々なジャンルにわたる「ながさき音楽祭」を地域の皆様と一体となって県内各地で展開し、にぎわいのあるまちづくりに努めているところです。今後とも皆様の温かいご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本公演のご盛会をお祈りいたしますとともに、法政大学アカデミー合唱団の限りないご発展と本日お集まりいただきました皆様方の今後益々のご健勝・ご活躍を祈念いたしまして、お祝いのご挨拶といたします。

長崎市長田上 富久



今回、発足51年目を迎えられた伝統ある「法政大学アカデミー合唱団」の「九州地方演奏旅行 長崎公演」が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げますとともに、ご来崎いただきました皆様を心より歓迎申し上げます。

この度、20年ぶりに長崎公演が開催されますことは、本市の文化振興において、大変意義深いものであります。ご出演の皆様方におかれましては、日頃のご研鑽の成果を存分に発揮され、素晴らしいステージとなりますとともに、今後の活動のより一層のご発展の機会となりますことをご期待申し上げます。

また、「長崎アカデミー男声合唱団」との共演もされるとお伺いしております。音楽を通じて心を通わせることで、素晴らしいハーモニーを披露していただけることと存じます。

歌をはじめとする音楽は、人を勇気づけたり、励ましたりと様々な場面で私たちの生活に感動を与えてくれます。本日、ご来場の皆様方におかれましては、美しい音楽を楽しみ、心豊かな時間を過ごしていただきたいと存じます。

最後に、本会のご盛会、並びに法政大学アカデミー合唱団の今後益々のご発展とご来場の 皆様方のご健勝・ご多幸を祈念いたしまして、お祝いのことばといたします。

法政大学校歌

作 詞 佐藤 春夫

作 曲 近衛 秀麿

指揮 吉澤 祐介 (学生)

第1ステージ

混声合唱組曲「白き花鳥図」

作 詩 北原 白秋

作 曲 多田 武彦

指 揮 吉澤 祐介 (学生)

1 黎明

2 珠数かけ鳩

3 白牡丹

4 鮎鷹

5 老鷄

6 白鷺

第2ステージ 長崎アカデミー男声合唱団 単独ステージ 男声合唱組曲 「尾崎喜八の詩から」より

作 詩 尾崎 喜八

作 曲 多田 武彦

指 揮 岩永 崇史

1 冬野

2 春愁

3 天上沢

4かけす

Intermission

第3ステージ

スタジオジブリ作品より

作 詞 荒井 由実

宮崎 駿

加藤 登紀子

作 曲 荒井 由実

久石 譲

加藤 登紀子

編 曲 倉知 竜也

岡崎 光治

指 揮 吉澤 祐介 (学生)

ピアノ 久邇 之宜

1 やさしさに包まれたなら

2 君をのせて

3時には昔の話を

4となりのトトロ

第4ステージ

混声合唱とピアノのための「初心のうた」

作 詩 木島始

作曲信長貴富

指 揮 浅井 敬壹

ピアノ 久邇 之宜

1初心のうた

2 自由さのため

3とむらいのあとは

4 でなおすうた

5 泉のうた

長崎アカデミー男声合唱団 単独ステージ

男声合唱組曲「尾崎喜八の詩から」より

作 詩 尾崎 喜八

1 冬野

作 曲 多田 武彦

2 春愁

指 揮 岩永 崇史

3 天上沢

4かけす

長崎アカデミー男声合唱団に歌ってもらいたい、人生の歌を!

「春愁」の冒頭「静かに賢く老いるということは満ちてくつろいだ願わしい境地だ」という一節一アカ団ならばきっとお一人おひとりの人生 経験を滲ませながら味わい深い音楽になるだろうと期待。

尾崎喜八は1892年(明治25)東京に誕生、1974年(昭和49)鎌倉にて逝去。京華商業学校を卒業後、高村光太郎の知遇を得る。武者 小路実篤や千家元麿など白樺同人との交流を深める中、本格的詩作活動へ。山の詩人と呼ばれ、山岳と大自然を愛し、それを主題とした 多くの詩や散文に優れた作品を残す。長野県下の小中学校を中心に多くの校歌を作詞した事は、彼の信州への愛着の深さを感じる。

多田武彦43歳の時の作品で、「尾崎喜八の詩から」へのメッセージ―「自然と心から語り合える詩を歌い出すこと・・・この組曲は尾崎喜八の自由詩に基づく音楽的絵画の陳列で、各曲の間の連携は無い。しかし、一つ一つの作品の中に特色を出してみた。」

1. 冬野

詩集「花咲ける孤独」(昭和30)より。尾崎喜八の妻の実家のある千葉・三里塚付近の冬の夕景色を歌った作品。終戦直後の心身共に疲弊した中で生きるために麦の種をまく詩人、明日という希望を願って。

2. 春愁

「尾崎喜八詩文集3」(昭和34)より。戦後7年間の富士見村での生活を終え東京に戻ってきた尾崎喜八60歳頃の作品。還暦を迎えた尾崎喜八は自分の今の満ち足りた境地を受け入れつつも、青春時代から現在に至るまでに想いを馳せ、来し方の惜しみや悔やまれる思いなどを「春愁」という言葉に込めている。

3. 天上沢

詩集「旅と滞在」(昭和8)より。山を愛した尾崎喜八は信州の山々にも足を踏み入れている。北アルプスの燕(つばくろ)岳から南西へ大天井岳、西岳を抜け槍ヶ岳へ続く2500m級の尾根は「表銀座」と呼ばれ、山の愛好家には人気の縦走ルート。天上沢は槍ヶ岳と西岳の北斜面にある沢で、夏でも雪が残りその眺めはとても美しく登山者たちに人気。

4.かけす

詩集「花咲ける孤独」(昭和30)より。尾崎喜八「自注 富士見高原詩集」の注釈―「・・・・空の高みをカケスの群れが南の方へ飛んでゆく。南のどこへ行くのかは知らないが・・・われわれの知らない土地へ行ってしまう。私にはそれが寂しかった。・・・どうにも出来ない本能か運命のようなものに導かれて、恐らくは半ば心を残しながら遠くに去って行くのだと思うと、私には彼らが単なる鳥としては見られない。・・・」アカ団メンバーが奏でる「人生の秋」を堪能していただきたい。

(岩永崇史)

滋賀男声合唱団HP参考

http://shigadan.com/OG/notes/OzakiKihatiKaisetu.html

長崎アカデミー男声合唱団

昭和46年9月、「長崎にも本格的な男声合唱団を」という声から、中学校の先生を中心に十数名で結成され、現在の団員は、医師、造船マン、銀行員、教師、呉服屋の主人、公務員など、バラエティに富んだ経験を持つ30歳代から80云歳までの多士済々な面々60名を超える長崎を代表する男声合唱団です。

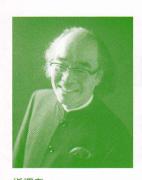
活動は毎年、合唱連盟主催の長崎合唱祭やヴォーカル・アンサンブル・フェスティバル、長崎市主催の市民音楽祭への出演や、活水大学の定期演奏会への男声パート出演、その他県内で行われる合唱関係の大型コンサートへの友情出演などの活動を行っています。

また遠方へは、平成16年に横浜みなとみらいホールでの横浜グリークラブ定期演奏会にジョイント・コンサートとして招待され、平成20年7月には、ドイツ・ミュンヘンで、現地合唱団と念願だった初の海外演奏会旅行を行いました。

そして、昨年の6月には、「蝶々夫人を歌う会」のお勧めでイタリアの教会でのコンサートに団員有志が 出演してきました。

昨年度より、指揮者・髙林 弘、ヴォーカル・トレイナー尼崎裕子に、本日の演奏を指揮する岩永崇史を 副指揮者として迎え、指導者陣が充実し、これまで以上の演奏ができると思っています。

6 Profile



指揮者浅井 敬壹

1939年生まれ。2歳より8歳まで中国・吉林省にて育ち、終戦で引き揚げる。中学時代、恩師急逝のための代役として初めて指揮棒を握り、これが今日までの合唱指揮者生活の始まりとなる。

1962年、同志社大学卒業。大学在学中、186名を抱える同志社グリークラブの指揮者を務め、卒業後12月「千年の古都・京都に世界一の合唱団を」の理想を掲げ"合唱団京都エコー"を結成。CD録音等の依頼を多く受ける一方で、日本のみならず海外での公演も数多く行い、1988年末から翌年にかけての東西ドイツ公演では、現地新聞から"PERFECT IN DEUTSCHEN STILL" (完璧なドイツ的様式の演奏)と絶賛を受けた。

全日本合唱コンクールでは、合唱団京都エコー (20年連続金賞受賞)、住友金属混声合唱団 (13年連続金賞受賞)を率い、金賞受賞は合計38回、うちコンクール大賞 (部門を超えて最も優れた団体に贈られる)を6度受賞。

2005年夏、アジアで初、京都での開催となった「世界合唱の祭典京都(第7回世界合唱シンポジウム)」では、開催地実行委員長として運営の総指揮・監督にあたった。

現在、(社)全日本合唱連盟理事長。全日本合唱センター館長。国際合唱連合 (IFCM) 理事。福島しゃくなげ大使。関西合唱連盟理事長。京都府合唱連盟理事長。日本合唱指揮者協会相談役。国民文化祭実行委員。合唱団京都エコー団長・音楽総監督ほか、多くの合唱団を指揮し、客演や合唱講習会の講師、コンクール審査員としても多忙を極めている。

1988年 京都市芸術功労賞 2000年 京都府文化功労賞



ヴォイストレーナー大久保 昭男

1953年、東京藝術大学音楽学部声楽科を卒業。矢田部勁吉氏に師事。1953年5月、NHKオーディションに合格。数多くの放送、演奏会に出演。近衛秀麿指揮、青山杉作演出によるオペラ「カルメン」、山田耕筰作曲、本人指揮のオペラ「黒船」(初演)、ドヴォルザーク作曲のオペラ「ルサルカ」(初演)などにも出演。1959年にはドイツ・リートおよび日本歌曲による第1回リサイタルを開く。

その後、慶應ワグネル、立教グリー、早稲田コールフリューゲル、大東文化混声、東京経済大学グリークラブ、 早稲田高等学院グリー、しなの合唱団などのヴォイストレーナーとして幅広く活躍し、現在に至る。

元、東京藝術大学講師。



ピアニスト **久邇 之宜**

国立音楽大学ピアノ科卒業。クロイツァー豊子、近藤孝子両氏に師事。伴奏法を小林道夫に師事。二期会、 東京室内歌劇場、NHKなどで伴奏者として活動を開始するが、さらに研鑽を積むため、ウィーン国立音楽大学 へ留学し、ロベルト・ショルム氏に師事する。帰国後、数多くの声楽家と共演し、好評を博している。

また、音楽合唱団等アマチュアとの共演も多く、現在、最も信頼のおけるピアニストのひとりとして活躍が著しい。現在、東邦音楽大学教授。



指揮者 岩永 崇史

長崎北高、九州大学文学部史学科考古学専攻卒。

九州大学男声合唱団コールアカデミーに所属、学生指揮者を務める。2003年より活水学院活水中学校高等学校社会科教諭。同校にてコーラス部樟Twinkle Starsを立ち上げ、施設訪問や他校との交流演奏、平和コンサートなどを実施。長崎室内合唱団メンバー、2012年4月より長崎県合唱連盟事務局長を務める。

混声合唱組曲「悪魔の飽食」第24回全国縦断コンサート長崎公演実行委員会事務局長。長崎アカデミー男 声合唱団副指揮者。